



第
28
号

発行日：平成 28 年 12 月 1 日
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
 (大津市地球温暖化防止活動推進センター)
 住所：〒520-0047 大津市浜大津四丁目 1 番 1 号 明日都浜大津 4 階
 電話：077 (526) 7545 / FAX：077 (526) 7581
 フォーラム HP：http://eco-otsu.net
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net

<事務局長から>早いもので、師走を迎えました。東京都心では 54 年振りの 11 月の雪が降り、これも気候変動かな、と思ったりします。今年は 4 月に大津市地球温暖化防止活動推進センターの指定を受け、これまでのフォーラムの活動に横幅と深みが出て来たように思います。まだまだこれからの取り組みですが、大津市センターの果たすべき役割を踏まえて、年末・年始も力を合わせて前進したいと思います。今日 12 月 1 日はおおつ環境フォーラム創立 15 年にあたります。 会員数 181 名 (平成 28 年 11 月末現在)

トピックス

○「CO₂削減啓発市民向けシンポジウム」を開催しました

10 月 29 日、コラボしが 21 大会議室において CO₂ 削減啓発市民向けシンポジウムを開催しました。

おおつ環境フォーラム理事長 笠文彦氏の主催者挨拶の後、気象予報士 高田斉氏から、地球温暖化により桜の開花が早まり、猛暑日が増えていること、そして温暖化に対して私たちがとるべき行動についての講演がありました。

続いて、大津市長 越直美氏から挨拶をいただいた後、びわ湖放送解説委員 白髭健次氏の進行により越市長と琵琶湖博物館館長 篠原徹氏が「地球をまもる びわ湖をまもる 大津の未来をつくる」をテーマに対談されました。

休憩をはさみ、笠理事長の進行により、高田斉氏を交えたパネルディスカッションが行われ、滋賀県地球温暖化防止活動推進センターの来田博美氏、山室木材工業株式会社の下村和幸氏、株式会社日映志賀の宮島亮氏から、それぞれの地球温暖化防止活動について紹介いただきました。



○おおつ市民環境塾 2016「健康で元気に過ごせるエコハウスとは」を開催しました

11 月 12 日、ふれあいプラザ大会議室にて近畿大学建築学部長 岩前篤氏を講師にお迎えし、おおつ市民環境塾 2016 講座 4「健康で元気に過ごせるエコハウスとは」を開催しました。

ヨーロッパで増えつつある男女共用公衆トイレの話は、内モンゴルの草原に虫食い状に広がる石炭露天掘りの穴の話題に。さらに人の暮らしと建築や地球との関係から、家が人の健康に与える影響へと話題は展開してゆきます。

かつては夏の死亡率が高く「家の作りやうは夏をむねとすべし」でしたが、近年は寒さが原因で亡くなる方が多く、冬暖かな家にするべきなのだそうです。家が高断熱であるほど、快適で省エネになるだけでなく、アレルギーが出にくくなったり血圧にも効果があるなど健康にもなるそうです。2重ガラスの「きちんと断熱」住宅がようやく普及し始めたところですが、樹脂サッシ 2重窓の「もっと断熱」住宅が一般化してほしいものです。



○市民活動サポート事業「みんなで、大津」2 回の講座を開催しました

おおつ環境フォーラムは環境保全を主たる活動としていますが、定款では他の分野の取り組みも実施することになっています。その一つとして昨年度ボランティア活動の活発化を目指して「ボラ活・大津」を開催しました。今年度からはボランティアの活性化に合わせて、NPO の活動資金の調達を目指した新しい支援活動を始めることとし、11 月 6 日と 20 日に新しいサイトをつくるための「みんなで、大津」(仮称)を開催し、各回 14 名の市民や団体の皆さんに集まっていただきました。

第 1 回は「クラウドファンディングとは」を主なテーマとして、NPO が資金を集める新しい手法を学びました。2 回目は自分たちの企画をサイトにのせるのに必要な「企画の立て方」についてスキル研修を受けました。

フォーラムからも多くのプロジェクトが参加することを願って、これからの活動を広めていきます。



○自然家族事業南部版「里の日」「山の日」を開催しました

自然家族事業南部版「里の日②」を10月22日に大將軍二丁目の畑で、「山の日」を11月19日瀬田公園で開催しました。

「里の日」では、5月の「里の日①」で苗を植えた11家族が参加しました。参加者たちは、自分たちが植えつけ、見事に育ったさつまいもを収穫しました。収穫した後、たき火で焼いた焼き芋をほおぼり、スタッフが用意したカレーライスを楽しみました。天候にも恵まれ、楽しく、おいしい「里の日」でした。

「山の日」は、前夜の雨の名残がある中、順序を入れ替え、室内でのクイズとゲームから始まりました。講師は日本シェアリングネイチャー協会の辻田良雄氏です。ゲームは、タヌキやキツネ、カマキリなど7種類の生き物の写真をそれぞれ8分割したカードを1枚ずつ開いて名前をあてる「神経衰弱」のようなゲームです。ゲームの後は、黄葉鮮やかな雨上がりの公園に出て、景色を四角や三角の額縁で切り取って観察し、それを色鉛筆で絵に描きました。ランチタイムの後、クラフトに使う材料を集め、スタンドを作りました。各自工夫を凝らしたスタンドに午前中に描いた絵を飾り完成です。身近な生き物のお話や植物に触れ、楽しい一日を過ごしました。



○講座「エコドライブを实践しよう！」を開催しました

10月23日、ふれあいプラザ中会議室にて日本自動車連盟(JAF)滋賀支部の杉田崇仁氏を講師にお迎えし、「エコドライブを实践しよう」を開催しました。

ふんわりスタートや停止前早めのアクセル OFF、一定速度で走れるように車間を開けることなどについてクイズを交えながら解説されました。

ブレーキから足を離したあと一呼吸おいてアクセルを踏むクリーブを利用したスタートの効果が大きいこと、5秒以上停止する場合はエンジンを切った方が燃費が良くなること、ルーフキャリアが特に高速走行時の燃費を悪くする原因となっていることなどに加え、運転前に走行ルートや交通情報をよく調べ迷わないこと、渋滞を回避すること、駐車待ちの多い時間をさけることなど意外な改善策の紹介もありました。

エコドライブは、CO₂排出削減に直結するだけでなく家計にも大きく貢献します。是非実践しましょう。



■プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

《エネルギープロジェクト》

事業者の省エネ診断について11月に1件計測診断を実施しました。12月は2件実施する予定です。12月定例会は各自の日程が合わず、メール会議とします。

《おおつ市民環境塾実行チーム》

おおつ市民環境塾2017の企画詳細について検討し、年内に各講座の事業概要書を作成し、年明けにはチラシ作成に着手することにしました。

■これからのフォーラム活動

プロジェクト等の名称	内容	日時	場所等
プロジェクト			
子どもが遊べる川づくり	会議	12月15日(木) 15:30	センター事務所
ビオトープづくり	活動	12月11日(日) 9:00	北大路ビオトープ // 補修整備
里山保全	会議	12月19日(月) 10:00	春日山公園
エネルギー	会議	1月10日(火) 10:00	センター事務所
学習研究グループ			
フォーカス	活動	12月2日(金) 10:00	大津公民館 // 共催エコ料理教室
	会議	12月20日(火) 10:00	センター事務所
委員会・事業部・実行チーム (T;チーム)			
経営委員会	会議	12月12日(月) 10:00	センター事務所
おおつ市民環境塾実行 T	会議	1月24日(火) 10:00	センター事務所
自然家族事業南部版実行 T	会議	12月8日(木) 10:00	センター事務所
環境情報合同交流会実行 T	活動	12月3日(土) 10:00	ピアザ淡海 // おおつ環境フェスティバル
事業部 KES 普及推進グループ	活動	12月15日(木) 14:00	センター事務所 // 無料相談会
	会議	12月22日(木) 13:30	センター事務所 // 推進グループ会議

* 次回の活動報告・活動予定原稿の締切りは12月22日(木)です。(年末・年始休暇; 12月29日~1月3日)